

中小企業信用保険法第2条第5項第2号ハの規定による認定申請書 (①-ハ- (2))

令和 年 月 日

山 口 市 長 殿

申請者 住 所 _____

氏 名 _____ (※)

(※) 本人 (代表者) が手書きしない場合は、記名押印してください。

私は _____ が、 _____ 年 _____ 月 _____ 日から _____ (注1)を行っていることにより、下記のとおり売上高等の減少が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第2号ハの規定に基づき認定されるようお願いします。

記

1 事業開始年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

2 売上高等

(イ) 最近1か月間の売上高等 減少率 _____ % (実績)

$$\frac{B - A}{B} \times 100$$

A : 事業活動の制限を受けた後最近1か月間の売上高等 _____ 円

(_____ 年 _____ 月)

B : 事業活動の制限を受ける直前3か月間の月平均売上高等 _____ 円

(_____ 年 _____ 月 ~ _____ 年 _____ 月)

(ロ) 最近3か月間の売上高等の実績見込み 減少率 _____ % (実績見込み)

$$\frac{D - (A + C)}{D} \times 100$$

C : Aの期間後2か月間の見込み売上高等 _____ 円

(_____ 年 _____ 月 ~ _____ 年 _____ 月)

D : 事業活動の制限を受ける直前3か月間の売上高等 _____ 円

(_____ 年 _____ 月 ~ _____ 年 _____ 月)

第 _____ 号

令和 年 月 日

申請のとおり相違ないことを認定します。

令和 年 月 日から令和 年 月 日まで (注2)

山口市長 伊藤 和貴

(注1) には、経済産業大臣が指定する事業活動の制限の内容に応じ、「店舗の閉鎖」等を入れる。

(注2) 信用保証協会への申込期間を指す。

(留意事項) ①本様式は、業歴1年1か月未満の場合あるいは前年以降、事業拡大等により前年比較が適当でない特段の事情がある場合に使用します。

②本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

③認定を受けた日から30日以内に金融機関又は信用保証協会に対して、保証の申込みを行うことが必要です。

売上等推移表

☐ 売上高 ☐ 販売数量 (建設業の場合は、完成工事高又は受注残高)

※どちらかを選択してください。

(単位：円、数量)

最近3か月の売上高等 (年 月～ 年 月)			事業活動の制限を受ける直前の売上高等 (年 月～ 年 月)				
実績 見込み	最近月 月	A	実績	直前-2月 月		月 平 均	B
	最近+1月 月			直前-1月 月			
	最近+2月 月			直前月 月			
3か月の合計 (実績+見込み)		A + C	3か月の合計 (実績)		D		
2か月の合計 (見込み)		C					

上記のとおり相違ありません

年 月 日

住 所 _____

氏 名 _____ (※)

(※) 本人(代表者)が手書きしない場合は、記名押印してください。

(注) 認定申請にあたっては、法人(個人)の实在が確認できる資料(法人登記簿謄本又は抄本の写し、個人については、確定申告書の写し等)と上記の売上高等が確認できる資料(売上台帳等)が必要となります。